

令和6年度

第72回 北海道・東北ブロック保育研究大会

開催要綱

～すべての人が子どもと子育てに関わりをもつ社会の実現をめざして～

1 趣 旨

令和5年4月からの、こども基本法の施行、子ども家庭庁の創設、異次元の少子化対策発言から一年が経過し、日本の子ども・子育て政策はどれほど「こどもまんなか」にすることが出来たのでしょうか。新たな制度も大人の都合優先から脱却できず、制度や施策の理解も十分に深まっておらず、未来を見据えた子ども・子育て支援に程遠い社会状況は変わっていません。子どもの権利利益の擁護、子どもや家庭の福祉・保健等の支援を目的とするものを関係各省庁から移管して、行政の縦割りをなくすことで、「こどもまんなか社会」の実現を目指しますとした政治的議論は政治に委ねるとして、子どもと共に日々生きる我々は、「こどもまんなか」の学びをしようではありませんか！コロナ禍により加速した少子化。日本一子どもが生まれない秋田県に於いては、少子化により集団保育の継続が難しい地域が次第に増加し、子どもたちの成長に影響を及ぼす状況が散見しています。また入園児の減少により運営の継続が困難になる施設も急増しています。しかしながら、このような明るくない話題が、日々の保育や子どもたちに影響を与えてはいけません。どんな時も、子どもたちには最高の保育を提供しなければなりません。そのため我々は、一味同心、切磋琢磨して保育の質を高めましょう。

保育の質を向上させ、地域や関係機関との連携力を高め、我々から社会へと発信し、更なる保育・子育て支援の輪が広がることを願い、すべての人が子どもと子育てに関わりをもつ社会の実現をめざして本大会を開催するものです。

2 主 催

北海道・東北ブロック保育協議会、秋田県保育協議会

3 後 援（予定）

こども家庭庁、秋田県、秋田市、秋田県社会福祉協議会
社会福祉法人全国社会福祉協議会・全国保育協議会／全国保育士会

4 期 日

令和6年7月10日（水）～11日（木）

5 会場

秋田キャッスルホテル（秋田市中通1丁目3番5号 TEL 018-834-1141）

6 参加対象者

北海道・東北ブロック各道県、指定都市保育関係者 約500名
（保育所（園）・認定こども園職員、保育所（園）・認定こども園を経営する法人等の役員、行政及び社会福祉協議会職員等）

7 日程

		11:45	12:40	13:00	13:20	13:50	14:00	17:00	18:30	20:30
7/10(水)		受付	オープニング	開会式	情勢報告	休憩	分科会	休憩 (選考会)	交流会	

	9:00	9:45	10:00	11:20	11:30
7/11(木)	行政説明	休憩	記念講演	閉会式	

- 【1日目】 11:45～12:30 受付
 12:40～13:00 オープニング
 13:00～13:20 開会式（来賓挨拶）
 13:20～13:50 情勢報告：全国保育協議会
 14:00～17:00 分科会
 17:00～ 選考会
 18:30～20:30 交流会

- 【2日目】 9:00～ 9:45 行政説明：こども家庭庁
 10:00～11:20 記念講演 柳葉 敏郎氏



柳葉 敏郎（やなぎば としろう）

1961年1月3日生まれ。秋田県大仙市刈和野出身。

1984年「劇団一世風靡セピア」のメンバーとして路上パフォーマンスを繰り広げ話題を呼んだ。その後本格的にスクリーンデビューし、日本アカデミー賞新人俳優賞を受賞。以後、TV・映画・CMと幅広く活動し、安定した演技で活躍中。

2006年に生まれ故郷である大仙市に住居移転し、現在は映画「踊るプロジェクト」の公開に向けて始動中。

- 11:20～11:30 閉会式（全国大会選考結果発表、次期開催地挨拶）

- 8 分科会 全国保育協議会の全国共通テーマに基づいて、分科会を構成します。
 下記の8分科会に分かれ、それぞれのテーマに沿って研究発表を行い、それを中心に研究討議を行います。

カテゴリー1 「子どもの育ちを保障する」

保育所・認定こども園等の大きな役割は、子ども自身が持つ発達する力を活用することができるよう支援し、子どもの育ちを保障することにあります。子どもの発達支援を中心に据えた保育を展開するために、質の高い保育について研究を深めます。また、研修を充実し、保育を実践する人材の育成に取り組みます。

【第1分科会】 テーマ① 新たな時代の保育実践～すべての子どもにむけて～

【第2分科会】 テーマ② 配慮を必要とする子どもや家庭への支援にむけて

【第3分科会】 テーマ③ 保育者の資質向上を図り、保育現場の魅力を発信する

カテゴリー2 「子育て家庭を支える」

子どもが心身ともに豊かに成長するためには、子どもと家庭を一体的に捉えて、その家庭を支援することが必要です。保育所・認定こども園等は、保育・子育て支援機能を充実し、多様化する働き方のなかで新たな子育て家庭のニーズに応え、子育て支援の拠点として、すべての子育て家庭を対象とした支援を展開します。

【第4分科会】 テーマ④ 地域の子育て家庭への支援の充実にむけて

カテゴリー3 「多様な連携と協働をつくる」

子育て不安や児童虐待への対応等、子どもと子育て家庭への支援は、地域社会を基盤として多面的に取り組みを充実していくことが大切です。保育所・認定こども園等は、さまざまな機関・組織・団体や地域住民が連携・協働して地域の保育機能を高めるための中心的存在として、役割を果たします。また、必要に応じて、社会福祉法人の法人間連携、公私や民間施設相互における事業連携をすすめます。そして、企業や非営利活動法人等との多様な連携を研究します。

【第5分科会】 テーマ⑤ 子どものより良い育ちと安全・安心の環境づくりにむけた
関係機関とのネットワーク

カテゴリー4 「子育て文化を育む」

子どもを対象とした犯罪や虐待を未然に防ぐために、次世代を創造する子どもをかけがえない存在として愛しみ、尊いものとして価値を認め、子どもや子育てに多くの人に関心を持つ子育て文化をつくります。保育所・認定こども園等が社会全体で育む子育て文化を地域社会に発信します。また、地域共生社会を実現するため、保育所・認定こども園等の機能を社会に開き、地域社会に根ざした運営をめざします。

【第6分科会】 テーマ⑥ 家庭や地域との連携による食育の推進

【第7分科会】 テーマ⑦ 保育の社会化にむけて～保育の営みをいかに社会に発信するか～

カテゴリー5 「子育て・子育てを支援する仕組みをつくる」

わが国の家族関係の給付のGDPに占める割合は諸外国のなかでもとても低い水準です。こうした政策のあり方を改善するとともに、未来の日本の社会を担う子どもを中心に、子どもたちが豊かに育つ環境を社会全体が支えていく仕組みについて研究・提言します。

【第8分科会】 テーマ⑧ 公立保育所・公立認定こども園等の使命と地域社会での役割

9 研究発表の原稿提出等について

(1) 分科会での発表時間は質疑応答と助言者からの助言等を含めて1人40分程度です。

(発表30分、質疑応答・助言等10分)

(2) レジュメ等の研究発表原稿の作成にあたっては、発表項目ごとに柱立てを行い、原稿はパソコンで作成するものとし、様式サイズはA4、文字サイズは10.5ポイントとし、8ページ以内でまとめてください。(その他資料は、提出されても資料に編纂することはできません。別資料を用意しなければならない場合、発表者本人で必要部数をご用意いただきます。)

- (3) 発表者は、別に定める期日までに各道県組織あてに研究発表資料を提出してください。各道県組織は、発表資料を取りまとめ、6月14日（金）までに秋田県保育協議会あてに送付してください。
- (4) ノートパソコンは、各自での持込となります。プロジェクターとの接続ケーブルにつきまして、機種によりパソコンと接続できない等の不都合が生じる場合もありますので、各自でご準備ください。
- (5) スクリーン、プロジェクターは、事務局で用意します。なお、音声を含む映像を使用される場合は、事前に秋田県保育協議会にご連絡いただきますようお願いいたします。
- (6) 発表原稿データは、印刷されたもの（プリントイメージの確認のため）と、データをPDFで作成し、CD-RまたはUSBメモリまたはEメール（akihokyo@khaki.plala.or.jp）でお送りください。
- (7) 分科会参加人数につきましては、6月下旬頃に各道県組織に連絡いたします。

1 0 参加経費

- (1) 参加費（資料代）1人 12,000円
- (2) 交流会費 8,000円

※宿泊費については別添「参加・宿泊・交流会 申込みのご案内」をご参照下さい。

1 1 参加申込みについて

- (1) 参加申込み方法等

以下URLより専用WEBページにアクセスいただき、6月7日（金）17:00までにお申し込みください。詳細は、別添「参加・宿泊・交流会 申込みのご案内」をご参照下さい。

【申込先】

大会専用登録申込WEBページURL :

<https://gtc2.knt.co.jp/kntfront/convention/CON00010.xhtml?t=T2000486811>

近畿日本ツーリスト株式会社秋田支店（担当：小野）

〒010-0951 秋田市山王3-1-7 東カンビル2階

TEL 018-896-4890 FAX 018-896-4922

- (2) 参加経費等の納入について
別添「参加・宿泊・交流会 申込みのご案内」をご参照ください。
- (3) 参加券等の各種券の発行について
直接近畿日本ツーリスト株式会社秋田支店より送付します。

1 2 その他

来場者に有事の際の避難経路を確認いただき、体調のすぐれない方の来場を控えていただく等の事故防止及び公衆衛生のための措置を講じます。

※参加申込書に記載された個人情報は、本大会の運営及び資料の作成に使用いたします。

上記以外の目的で本人の了解なく個人情報を第三者に開示することはありません。

1 3 問い合わせ先

秋田県保育協議会事務局（鈴木、矢作）

〒010-0922 秋田市旭北栄町1番5号 秋田県社会福祉会館8階

TEL 018-866-6517 FAX 018-866-6518

Mail akihokyo@khaki.plala.or.jp